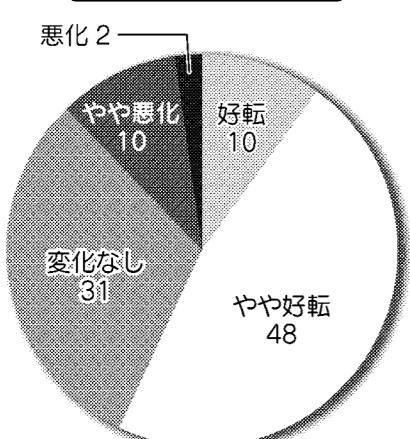
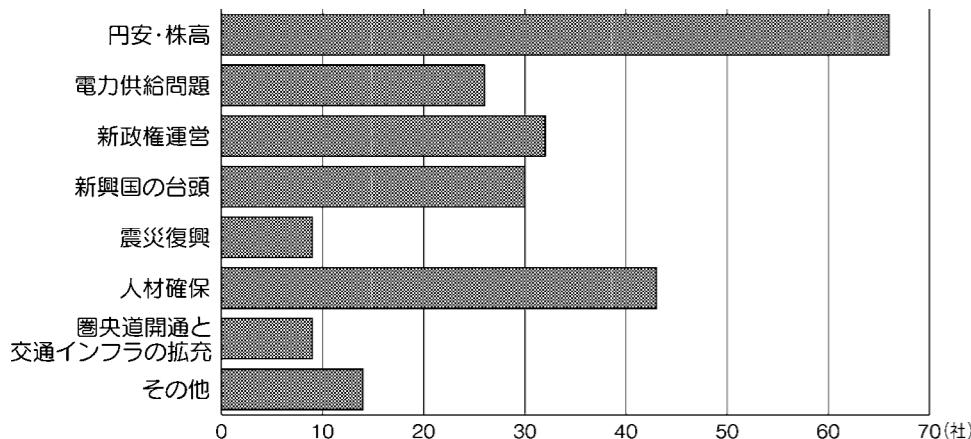


6割が好転傾向

御社の現状は



事業展開に影響しそうな事項は



事業展開への影響

気になる円安・株高

「事業状況が好転しているか、しつつある」58社がこう答えた。 「円安傾向で製品の成工業や主力製品の主な顧客層である成田空港の外国人利用客が増えた」(東京ベイ通信)など、このところの円安効果を実感している企業がある。感じていなくともこれまでの経営状態が底堅くなったため、これが明るくなるためでも「ありがたい」(光精工)と頗るほころばせる会社も。

しかし、ファンテックの嶋田周吉社長が「リ

マンショック後の痛みを

伴う改革で增收増益を確

保できるようになつた」岩永淳一社長は、「アベノ

ミクスは輸出の追い風に

出が好転した」(洋洋舎)

「円安傾向で製品の輸

出が好転した」(東洋舎)

「円安傾向で製品の輸